

岐阜県文化財保護協会 「第3回文化財講演会」

日時 平成30年11月17日(土)13:00～

会場 グランヴェール岐山カルチャーホール
岐阜市柳ヶ瀬通 6-14

主催 岐阜県文化財保護協会

後援 岐阜県 岐阜県教育委員会

内容 第1部 演奏会 13:00～13:45

ギター・フルート演奏と歌

「ボスコ・エ・マーレ」

メンバー 長尾さつき (ギター・ボーカル)
土屋 和博 (ギター・ボーカル)
石丸 優子 (フルート)

イタリア語のボスコ・エ・マーレは「森と海」を意味します。森や海、月や星などをテーマにした、優しい風のような演奏と歌をお届けします。

会員以外も参加自由

参加ご希望の方は、保護協会までご連絡ください。(058-214-9112)



第2部 講演会 14:00～15:30

講師 アートプロデューサー・エッセイスト 白洲 信哉 氏

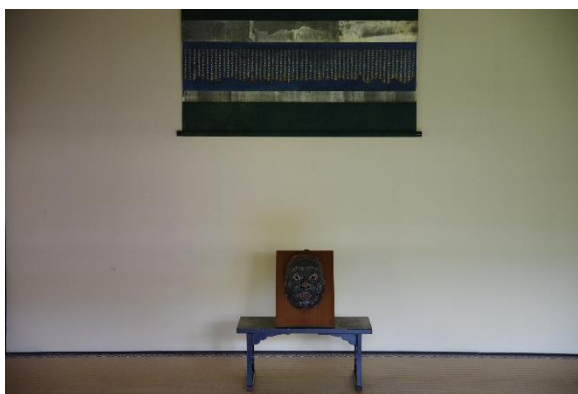
演題 「美を求める心 ―日本美術と文化財の保存と活用―」

文筆家白洲信哉(しらすしんや)氏は、1965年東京都生まれ。細川護熙元首相の公設秘書を経て、執筆活動に入られる。その一方、広く日本文化の普及につとめられ、書籍編集、展覧会などの文化イベントの制作に携わってこられる。父方の祖父母は、白洲次郎・正子さん。母方の祖父は文芸評論家の小林秀雄さん。主な編著書に『骨董あそび』(文藝春秋)、『白洲次郎の青春』(幻冬社)、『天才青山二郎の眼』(新潮社)、『旅する美』(目の眼)、『白洲家としきたり』(小学館)、『かたじけなさに涙こぼるる』(世界文化社)などがある。

今回は、日本美術の中でも、とくに骨董古美術の本質である「日々使うこと」について、祖父母の皆さんの思い出とともに話ししていただけます。



(撮影 喜多村みか)



焼絃 (天平時代、小田原文化財団蔵)
と舞楽面 (鎌倉時代、個人蔵)

岐阜県文化財保護協会

岐阜市藪田南 5-14-12

県シンクタンク庁舎内

Tel/Fax 058(214)9112

E-mail hogo@gifu-bunkazai.jp